

全 住 協 第189号
平成28年9月26日

会 員 各 位

一般社団法人 全国住宅産業協会
事務局長 松 岡 隆 貞

「ハウスプラスすまい保険（新築瑕疵保険）」料金の見直しについて

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、当協会はハウスプラス住宅保証㈱の「ハウスプラスすまい保険」において保険料等の割引が受けられる制度を運用しておりますが、このたび、ハウスプラス住宅保証㈱から料金の見直しについて案内がありましたので、特保住宅関係者の皆様に周知いただきますようお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 対象物件

平成28年9月21日（水）以降にハウスプラス住宅保証㈱にて書類受領した物件

2. 見直し内容

- (1) 性能評価付プラン（共同住宅）の検査料改定
- (2) 性能評価付プラン（共同住宅）の検査実施方法、報告方法の変更
- (3) 保険料の割増規程の新設

住宅事業者による著しく大きな事故に伴う保険料支払いが発生した場合、保険料が割増になる場合があります。

3. 添付資料

- (1) ハウスプラスすまい保険 料金表（戸建住宅）※改定なし
- (2) ハウスプラスすまい保険 料金表（共同住宅）
- (3) ちらし 共同住宅・性能評価付プラン「防水検査 運用変更のご案内」

4. 問合せ先

（一社）全国住宅産業協会 担当：杉原・水野・田頭・菊原 TEL 03-3511-0611
以 上

ハウスプラスすまい保険 料金表 (戸建住宅)

【通常コース】

(保険料は非課税、検査料は消費税8%込み) (円)

		標準プラン	性能評価付プラン (*1)	性能評価付優良プラン (*1)
100㎡未満	保険料	44,040	39,070	33,670
	検査料 (2回分)	22,680	5,400	5,400
	計	66,720	44,470	39,070
100㎡以上～ 125㎡未満	保険料	44,040	39,070	33,670
	検査料 (2回分)	24,840	5,400	5,400
	計	68,880	44,470	39,070
125㎡以上～ 150㎡未満	保険料	55,940	49,670	43,170
	検査料 (2回分)	28,080	5,400	5,400
	計	84,020	55,070	48,570
150㎡以上～ 200㎡未満	保険料	77,340	68,770	58,370
	検査料 (2回分)	38,880	5,400	5,400
	計	116,220	74,170	63,770
200㎡以上～ 500㎡未満	保険料	77,340	68,770	58,370
	検査料 (2回分)	49,680	5,400	5,400
	計	127,020	74,170	63,770

【中小企業者割引コース】

(保険料は非課税、検査料は消費税8%込み) (円)

		標準プラン	性能評価付プラン (*1)	性能評価付優良プラン (*1)
100㎡未満	保険料	39,740	37,200	32,700
	検査料 (2回分)	22,680	5,400	5,400
	計	62,420	42,600	38,100
100㎡以上～ 125㎡未満	保険料	39,740	37,200	32,700
	検査料 (2回分)	24,840	5,400	5,400
	計	64,580	42,600	38,100
125㎡以上～ 150㎡未満	保険料	48,840	45,400	41,300
	検査料 (2回分)	28,080	5,400	5,400
	計	76,920	50,800	46,700
150㎡以上～ 200㎡未満	保険料	60,140	56,000	50,200
	検査料 (2回分)	38,880	5,400	5,400
	計	99,020	61,400	55,600
200㎡以上～ 500㎡未満	保険料	60,140	56,000	50,200
	検査料 (2回分)	49,680	5,400	5,400
	計	109,820	61,400	55,600

※中小企業者割引コースは資本金3億円以下または従業員数300名以下の事業者、または個人事業主がご利用いただけるコースです。

(*1) 別途住宅性能評価の費用が必要になります。

性能評価付プラン	登録住宅性能評価機関の建設住宅性能評価を受けた住宅が対象
性能評価付優良プラン	登録住宅性能評価機関の建設住宅性能評価を受けた、耐震等級2以上かつ劣化対策等級3以上の住宅が対象

○電子申請でお申込みいただきますと、電子申請割引が適用されます。

○検査は、最下階から数えて階数が3以下の住宅の場合、原則として基礎配筋工事の完了時と躯体工事の完了時または下地張り直前の工事の完了時の2回行います。但し、性能評価付プランまたは性能評価付優良プランにおいては、基礎と躯体等の検査は建設住宅性能評価の現場検査で実施するものとし、防水検査を追加します。

○階数が4以上(地階を含む)の住宅の場合検査回数異なります。詳細はハウスプラス住宅保証までお問合せください。

○保険料には、故意・重過失基金再保険料および保険協会審査会経費と住宅紛争処理支援センターへの負担金を含みます。

○以下を対象とする住宅瑕疵担保責任任意保険(2号保険)も販売しています。料金は別途お問い合わせください。(紛争処理支援制度は利用できません。また、以下のうち宅地建物取引業者と請負契約を締結した建設業者向け2号保険の場合は、故意・重過失損害に対し保険金は支払われません。)

- ・建設工事完了の日から1年を超えて2年以内に住宅を供給する建設業者または宅地建物取引業者
- ・新築住宅を供給する、建設業許可を持たない建設業者または宅地建物取引業免許を持たない宅地建物取引業者
- ・宅地建物取引業者と請負契約を締結した建設業者
- ・建設業許可を持った建設業者と請負契約を締結した建設業者(下請工事)

○住宅事業者様の事故の状況(損害率等)によっては保険料が割増になる場合があります。

ハウスプラスすまい保険 料金表（共同住宅）

○ 保険料（非課税）

【通常コース】

1住戸の平均専有面積	標準プラン	性能評価付プラン（*1）	性能評価付優良プラン（*1）
40㎡未満	26,090	24,760	24,560
40㎡以上～55㎡未満	29,090	27,660	27,260
55㎡以上～70㎡未満	33,090	31,460	30,960
70㎡以上～85㎡未満	36,290	34,460	33,760
85㎡以上～100㎡未満	40,290	38,060	37,360
100㎡以上～150㎡未満	49,290	46,860	45,660
150㎡以上	66,690	63,460	61,560

【中小企業者割引コース】

1住戸の平均専有面積	標準プラン	性能評価付プラン（*1）	性能評価付優良プラン（*1）
40㎡未満	25,590	25,490	25,390
40㎡以上～55㎡未満	28,190	27,990	27,890
55㎡以上～70㎡未満	31,190	30,790	30,590
70㎡以上～85㎡未満	33,790	33,390	33,090
85㎡以上～100㎡未満	36,490	35,990	35,690
100㎡以上～150㎡未満	44,490	43,790	43,390
150㎡以上	57,090	55,990	55,290

※中小企業者割引コースは資本金3億円以下または従業員数300名以下の事業者、または個人事業主がご利用いただけるコースです。
（*1） 別途住宅性能評価の費用が必要になります。

性能評価付プラン	登録住宅性能評価機関の建設住宅性能評価を受けた住宅が対象
性能評価付優良プラン	階数が4以上の建物であって、性能評価付プランの検査回数に当社の指定する階層の検査を2回以上追加し、かつ登録住宅性能評価機関の建設住宅性能評価を受けた、劣化対策等級3以上の住宅が対象

○ 検査料（消費税8%込み）

標準プラン	1住棟の延床面積	1回出向ごとの検査料
	100㎡未満	11,340
	100㎡以上～125㎡未満	12,420
	125㎡以上～150㎡未満	14,040
	150㎡以上～200㎡未満	19,440
	200㎡以上～500㎡未満	24,840
	500㎡以上～2,000㎡未満	33,480
	2,000㎡以上～3,000㎡未満	40,500
	3,000㎡以上～10,000㎡未満	51,840
	10,000㎡以上～30,000㎡未満	81,000
	30,000㎡以上	113,400

性能評価付プラン	検査項目	検査料
	基礎・躯体検査	建設住宅性能評価で実施
	防水検査	5,400

性能評価付優良プラン	検査項目	検査料
	基礎・躯体検査	建設住宅性能評価で実施
	防水検査	5,400
	当社の指定する階層の検査（2回以上）	1住棟の延床面積に応じて検査1回あたり標準プランにおける1回出向ごとの検査料が別途必要となります。

$$1 \text{ 保険契約の保険料等} = 1 \text{ 住戸の平均専有面積に応じた保険料} \times \text{付保住戸数} + \text{検査料}$$

○「1住戸の平均専有面積」とは、被保険者が保険の対象としようとする住戸（付保住戸）の専有面積の合計を、付保対象住戸数で除した面積をいいます。

○検査は、以下の時期に行います。

【階数が3以下（地階を含む）の住宅】

基礎配筋工事の完了時、躯体工事の完了時または下地張り直前の工事の完了時 の2回

【階数が4以上（地階を含む）の住宅】

基礎配筋工事の完了時、最下階から数えて2階および3に7の自然倍数を加えた階（最下階から数えて10階、17階、24階...）の床の躯体工事の完了時、屋根工事の完了時または下地張り直前の工事の完了時 の3回以上

ただし、性能評価付プランまたは性能評価付優良プランにおいては、基礎と躯体等の検査は建設住宅性能評価の現場検査で実施するものとし、防水検査を追加します。なお、性能評価付優良プランにおいては、別途当社の指定する階層の現場検査が2回以上必要となります。

○保険料には、故意・重過失基金再保険料および保険協会審査会経費と住宅紛争処理支援センターへの負担金を含みます。

○以下を対象とする住宅瑕疵担保責任任意保険（2号保険）も販売しています。料金は別途お問い合わせください。（紛争処理支援制度は利用できません。また、以下のうち宅地建物取引業者と請負契約を締結した建設業者向け2号保険の場合は、故意・重過失損害に対し保険金は支払われません。）

- ・建設工事完了の日から1年を超えて2年以内に住宅を供給する建設業者または宅地建物取引業者
- ・新築住宅を供給する、建設業許可を持たない建設業者または宅地建物取引業免許を持たない宅地建物取引業者
- ・宅地建物取引業者と請負契約を締結した建設業者
- ・建設業許可を持った建設業者と請負契約を締結した建設業者（下請工事）

○住宅事業者様の事故の状況（損害率等）によっては保険料が割増になる場合があります。



共同住宅・性能評価付プラン

防水検査 運用変更 のご案内

性能評価付プラン防水検査料の改定（4層以上 ¥54,000（税込）⇒ ¥5,400（税込））に伴い、防水検査の検査実施タイミングと検査の報告方法が変わります。

対象建物：**共同住宅**（戸建住宅は従前通りとなります）

対象プラン：**性能評価付プラン**（他のプランは従前通りとなります）

運用変更日：2016年9月21日ハウスプラス受取分からの変更となります。

これまで

建設性能評価の申請先と建物階数	防水検査のタイミング	設計施工確認シート（防水）の提出方法
ハウスプラス住宅保証 関西住宅品質保証 ハウスプラス中国 九州住宅保証	性能評価現場検査と 同時実施	検査時 に検査員へ提出
上記以外の 性能評価機関	4層以上	検査時 に検査員へ提出
	3層以下	保険証券発行依頼時 に証券発行依頼と併せて報告（郵送）



防水状況の写真を
忘れずに！

今後

建設性能評価の申請先と建物階数	防水検査のタイミング	設計施工確認シート（防水）の提出方法
すべての 性能評価機関 すべての 建物階数 （共同住宅）	防水工事完了時 に 現場担当者様にて実施	検査実施後 すみやかに 報告（ホームページ）

報告方法：下記書類をホームページの届出事業者様専用ページまたはFAXにてご報告ください。

- （FAX番号：03-6862-6066）
- ・設計施工確認シート（防水）
- ・現場検査写真台帳

お問い合わせ先

Tel：03-5962-3800 Fax：03-5427-3190

Mail：eigyo@houseplus.co.jp

営業時間：9：00～17：00（土日祝除く）



ハウスプラス住宅保証株式会社